

助産学専攻科		授業科目	助産学概論 Introduction to Midwifery			担当教員	高田 昌代(専任) 紙村 徹(兼任) 岡本喜代子(非常勤)	
開講年次	通年	単位数	1 単位	科目分類	助産学基礎	授業形態	講 議	
選択必修	必修	時間数	30 時間			使用教室		
授業の目的及びねらい		助産の意義や歴史、助産や女性への支援における助産師の責任・役割や活動、対象とする人間存在の理解、助産に関連する倫理について教育する。						
授業のキーワード		助産師、歴史、役割、法的責任、倫理、文化						
講義回数	授 業 内 容 及 び 計 画							
1	助産・助産師の定義							
2-3	助産師の役割と専門性							
4-5	助産師業務							
6	助産師教育とその変遷							
7	法的責任							
8-9	助産師の活動							
10	医療事故と助産師の責務							
11	Womas'centered Care							
12-13	助産及び助産師の歴史（岡本先生）							
14-15	文化人類学からみたお産（紙村先生）							
テキスト	<p>我部山キヨ子他編：『助産学講座 1 基礎助産学〔1〕助産学概論』：医学書院 小海正勝編：『助産師業務要覧』：日本看護協会出版会 日本助産師会編：『助産所開業マニュアル』：日本助産師会</p>							
参考文献	<p>日本助産師会編：『助産師の声明』：日本助産師会 大森直子：『助産婦の戦後』：頸草書房 宮里和子他：『日本人の子産み、子育て』： レスリーページ：『生まれ変わる助産婦達』：医学書院 M. D. レイノー他：『助産師の意思決定』：エンゼピアジャパン その他は講義中に紹介します</p>							
成績評価の方法と基準	レポート（100%）							
教員から学生へのメッセージ	みなさんが助産師としてのアイデンティティを確立していく、最初の授業です。							